

案内

事業承継について お困りの人は相談を

岐阜県事業承継・引継ぎ支援センターは、国から委託を受けた公的な機関で、中小企業者や個人事業主の皆さんの事業を親族や従業員または第三者の企業などに引き継ぐための支援を無料で行っています。

きめ細かな支援を行いますのでお気軽にご相談ください。

詳しくは、同センター（☎058-214-2940）へ。

事業者の皆さんへ 労働保険の手続きを

令和6年度労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新期間は7月10日（水）までです。

まだ更新の手続きがお済みでない場合は、管轄の労働局や労働基準監督署、金融機関で申告・納付をお願いします。お手続きには、24時間いつでも利用できる電子申請をぜひご活用ください。

なお、労働保険の年度更新について詳しくは、年度更新コールセンター（☎0120-405-082、7月19日まで）へお問い合わせください。

クーリングシェルターを開設

市民の皆さんが、危険な暑さから身を守り熱中症による健康被害を防ぐため、市役所1階など市の施設の一部を「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」として指定しています（休館日を除く）。

県内すべての観測地点において、暑さ指数が35以上になることが予測される場合に発表される「熱中症特別警戒アラート」の発表時や暑い日に、体調が悪くなる前にご利用ください。

▶開設期間／10月23日（水）まで

▶開設場所／市役所、上石津・墨俣地域事務所、大垣市・上石津・墨俣保健センター、大垣市・上石津・墨俣老人福祉センター、かたらいプラザ、中川ふれあいセンター、総合福祉会館、奥の細道むすびの地記念館、市立・上石津・墨俣図書館、情報工房、スイトピアセンター

※利用できる日時は各施設で異なるため、詳しくは市HPで確認してください



市HP

市民病院・豊田院長の 健康コラム No.3

不整脈の本当の怖さ なぜ怖いのか？その治療は？

皆さん、こんにちは！市民病院院長の豊田秀徳です。健康コラム第3回をお届けします。

今回は、不整脈についてお話しします。皆さん不整脈を感じて心臓が「ドキッ！」と嫌な感覚になったことはありませんか。なんとなく不安な、「大丈夫かな」という感じがしますね。急に心臓がどうかしてしまうのではないかと心配になります。

実は、不整脈は健康な人でも思った以上に起こっていて、それを感じる人も感じない人もいます。実は稀な先天的な不整脈の疾患や心筋梗塞などで心臓にダメージがあった人を除けば、突然心臓が止まってしまうようなことはまずありません。ではなぜ不整脈は怖いのでしょうか。

最近患者さんが増加し注目されている代表的な不整脈の1つである心房細動は、重要な合併症として重い脳梗塞を起こすことがあります。血液が不整脈のために心臓の中で不規則に掻き回されると血のかたまりができ、これが心臓から頭の血管に流れていくと血管が塞がって脳梗塞の原因になるのです。このため心房細動の患者さんには、血を固まりにくくする薬を内服してもらいます。

また、不整脈が長く続くと心臓が疲れてしまい心不全、つまりしっかり全身に血液を送り出せない状態にもなりがちです。



第2回市議会定例会が開会

―補正予算など16議案を審議―

第2回市議会定例会が、6月3日に開会されました。

この日、会期を6月18日までの16日間と決めた後、令和6年度一般会計補正予算など16議案が一括上程され、石田市長が提案理由を説明しました。

上程された各議案は、担当委員会で審査後、最終日の本会議で採決される予定です。

男女共同参画週間

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。「だれもがどれも選べる社会に」を今年度のキャッチフレーズに、さまざまな啓発活動を通して、世界共通の課題である男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進を目指します。この機会に男女のパートナーシップについて考えてみましょう。

男女共同参画週間パネル展を開催します！

- ▶とき／6月23日（日）～29日（土） 各施設の営業時間
- ▶ところ／南部サービスセンターオープンスペース（イオンモール大垣2階）、ハートリンクおおがき（スイトピアセンター学習館1階）
- ▶内容／大垣市第五次男女共同参画プランや、市の男女共同参画推進に関する取り組みの紹介など
- ▶問合せ／男女共同参画推進室（☎47-8549）へ



令和6年度 内閣府の男女共同参画週間ポスター

新築・増築家屋の調査

固定資産税の評価算定のため、今年の1月2日以降に新築または増築された家屋の調査を、7月から行います。

課税課の職員が順次、調査に伺いますので、ご協力をお願いします。訪問日時（平日の午前9時～午後4時）の希望がある人は、同課家屋グループ（☎47-8178）へご連絡ください。



水泳でも、規則正しく泳いでいれば長く泳げますが、がむしゃらに手足を動かしているとすぐ疲れてしまいます。心臓も全身に血液を送り続けるためには規則正しく効率的に送ることが大切なのです。

不整脈を見つけるには心電図検査が基本ですが、不整脈はずっと出ている不整脈と、一時的に出るは消える不整脈があります。前者は心電図検査をすればすぐわかりますが、後者はなかなかわかりません。普通の心電図検査は数十秒しか行わないため、不整脈を捉えることが難しいですが、市民病院では、小さな装置をつけるだけで1週間の心電図を記録・保存しその間に不整脈が出ていないか調べることもできるようになっており、また最近では、スマートウォッチで不整脈が疑われて相談に来られる方も増えています。

不整脈の治療は、以前は内服薬で行っていましたが、現在ではアブレーションというカテーテルを使った治療がよく行われており、確実な不整脈の消失が期待できます。市民病院には、森島逸郎先生という全国的に有名な不整脈専門医の先生が在籍しており、多くの患者さんが不整脈から回復されています。不整脈について心配がある方は、ぜひご相談ください。



コラムで取り上げてほしい話題などは、入力フォームへ



入力フォーム